

たがらじま



2020年10月発行 NO.32
特定非営利活動法人 宝島
座間市入谷西2-53-14
TEL 046-259-5120
FAX 046-259-5121

会員数78名(令和2年9月現在)

～人間が生きていく上で最高の宝物、それは「思いやり」や「やさしさ」
私達は障がい児者支援を通して、その宝物を身につけていきます。～



With コロナ ～「こすもす」の新生活様式～

世界中が一斉に除菌やマスクをせざるを得なくなった新型コロナウイルスは、その威力を保ったまま死者や感染者をまだ出し続けている。

福祉事業は、テレワーク化できない部分を中心なので、我々宝島も利用者さんの命と生活を守るべく、力を尽くしている。日中一時支援も生活介護事業も、児童ホームも宝島事業全体がマスク、検温は勿論、部屋や送迎車やおもちゃ類に至るまで除菌作業を徹底し、空気を入れ替え、蜜も避けるように行っている。また、スタッフ自身がかからないよう、自分の体調管理を徹底し、さらには家族もかからないようにしなければならず、そのストレスはかなり大きい。

「社会生活を維持するために止める事は出来ないのが福祉事業である」と「月刊福祉」誌(11月号)にあった。そういう事業をしている以上、これらストレスとなる全てをかかえ込みながらいくしかないのである。

「皆でカラオケに行ったよね。」 「皆で集まってお酒を飲んで。」

「プールにも行ったよね。」 「おしゃべりしあえるのも楽しかった。」

など、今までの日常が、昔話になってしまうのでしょうか。

「グループホームこすもす」では、マスクはホームに戻ると外している。入浴や歯磨きは普段通りであるが、玄関に入ると手に除菌水をかけている。この除菌水は、福祉新聞で報じていた「クローラ水」の生成器をレンタルしたので、思いっきり使っている。(各種ウイルスは勿論新型コロナウイルス除菌効果もあるという検査結果報告もあるので宝島事業全体でどんどん使用中である。ご近所にも無料で分けている。次ページ参照)

グループホームでは、風呂も部屋の床も、みんなが触れるところは、毎日除菌水で拭きとるようにしている。食事は、飛沫を防ぐためビニール製の透明幕で食卓を仕切り、さらに、時間差で食事を摂っている。引っ張ったり、外そうとしたりしないので助かったが、外しても良い日が早く来るといいなあと思う。その日を夢み、福祉の仕事の意義や大事さを感じていきたい。

～こすもすの様子～

飛沫防止シート

モーニングコール?

ソーシャルディスタンス

～北地区児童ホームの様子～

おやつ時の飛沫防止板



立正佼成会 様より あたたかいご寄付いただきました

「豊かな心を育む会」の山本理事を通して、生活介護で作った「四葉のしおり」をたくさんご購入いただいたり、同会ご講演チラシを宝島に置いた経緯もあり、7月30日、立正佼成会様からこのほど新型コロナウイルス禍で福祉事業に何かが出来れば、というお申し出を受け、5万円ものご寄付を戴きました。

立正佼成会様は、一食を抜くことで貧困や紛争下の人々の苦しみを自分の痛みとして受け止めたり、平和な社会になるよう少しでも役立ちたい思いや、節食した分を財的な支援として困難な状況下の人たちに役立たせたい思い「わかちあい」を実行されていて、その中からの一部を戴きました。

コロナ禍でも宝島は休めませんが、社会の必要に応じられる幸せと共にご寄付に預かる意味をかみしめ、事業で有効に使わせていただきます。



除菌洗淨水（クローラ水）を無料配布しています

宝島では、いつもお世話になっている地域の皆様へ、「除菌洗淨水(クローラ水)」を無料で配布しています。除菌洗淨水は、専用の生成器で生成しています。必要な方は、除菌水を入れる容器をお持ちの上、お越しください。



配布場所 本部施設 ・ 緑ヶ丘ゆめひろば お問合せ ☎046-259-5120(本部)

数 量 ひとり500ml程度 ペットボトル容器や、スプレーボトルをご持参ください。

使用方法 手指の除菌、机・ドアノブ・手すりなどの除菌、車いす・車内・スリッパ等の除菌・消臭 など

除菌洗淨水(クローラ水)とは

- ・食塩を入れた水を専用の生成器で電気分解することでできる「電解次亜水(弱アルカリ性)」です。
- ・除菌洗淨水の有効塩素濃度は、約100ppmです。
- ・除菌洗淨水は、金属の容器に入れなくてください。また、日光に当たると除菌効果が低下する為、遮光性、密閉性の高い容器(ガラスビン、樹脂製)に入れ、直射日光の当たらない、涼しい場所で保管してください。使用期限は2～3週間ほどです。

「宝島キッズ」2021年度入所受付を開始しています

「宝島キッズ」は座間小学校、入谷小学校の児童を対象にした児童ホームです。来年度(2021年度)の入所希望者の受付を開始しています。元気いっぱいな子供たちが通うアットホームな児童ホームです。追加費用なしで算数・英語・ヨガ教室が受けられます(希望者)。見学可。お気軽にお問合せ下さい。詳細についてはホームページでもご覧いただけます。

宝島キッズ 電話:046-205-4670



コストコホールセール

ジャパン(株)座間倉庫店様より

コストコ様より、プレゼントを頂きました。

スタンド式の「掃除機」は使いやすく、帰りのお掃除もラクラク♪ゆめひろばで使用させて頂いております。また、遊びに、飾りつけに、工作に…いろいろな物に変化する「おりがみ」は、児童ホームや日中一時支援で大活躍です！音の出る絵本は生活介護でも大人気。タッチペン式の絵本に子供たちは興味津々。英語学習にもなっています。

コストコ様、いつもありがとうございます。大切に使用させて頂きます。



「児童書セット」

が届きました



読売センター・読売新聞社様から

全国学童保育連絡協議会を通じて、宝島キッズへ「児童書セット」をご寄贈頂きました。「本屋さんイチオシ」の児童書 40冊と本棚！！新しい本棚を見つけた子供たちは、目を輝かせ本を選び、読み始めました。

“読書の秋”にぴったりなプレゼント、どうもありがとうございました。



一緒に働いて下さる方を募集しています！！～非常勤スタッフ募集～

ショートステイ夜勤スタッフ（非常勤）を募集しています。

勤務日数 水曜日～土曜日（週1回～2回程度できる方）
22：00～翌7：00 ※原則シフト表に基づく



勤務場所 新田宿施設（座間市新田宿8-8） **お問合せ** 046-259-5120 担当：本下

介護職経験者、大歓迎です。詳細につきましては、お問合せください。施設見学もできます。楽しい職場です。お待ちしております。

～ 温かいお心を感謝します～

◎ご厚志・・・鹿野一人様・理子様、古屋紘子様、玉井勇様、柵山弘子様、立正佼成会様

◎野菜類・・・鈴木義範様、窪田耕一様、大矢文昭様、高橋信子様、鈴木茂様、藤岡桂様
渡辺浩二様

◎ペットボトルキャップ・・・鹿野一人様・理子様、星野ゴルフガーデン様、大塚平安教会様

◎その他・・・コストコホールセールジャパン座間倉庫店様（掃除機、音の出る絵本、おりがみ）、後藤千代子様（手作り小物）、大久保啓二様（マスク）



大矢文昭様・秀子様（ぼさ菊）、読売センター・読売新聞社様（児童書セット）
心から感謝し、大切に使用させていただきます

～スタッフリレートーク（ゆめひろばフードチーム）～

お名前 ①趣味 ②この仕事に就いたきっかけ ③「ゆめひろば弁当」の魅力・おすすめメニュー

伊藤明子さん

- ①数独（ナンプレ）、縫い物（最近は洋服ではなく、小物ばかり）、カルトナーージュ（厚紙工芸）始めて日が浅いのですが続けたいと思います。
- ②宝島創立当初からお付き合いがありましたが、仕事を始めるきっかけは創立メンバーのSさんのお誘いを受けたこと。
- ③多数の食材を使い、彩り良い家庭的な味のゆめひろば弁当を提供したいです。そして、皆様に愛される「お弁当」でありたいと日々願っています。ひき肉料理の色々がおすすめですよ！！

山崎藤美さん

- ①観葉植物を育てる事。特にポトスは世話が簡単で家の中に緑が一年中あると心が癒されます。あと、カラオケ教室。
- ②縁があり、北地区児童ホームで働かせて頂き、現在に至ります。フードの仕事も好きですよ！
- ③料理長の伊藤さんが考えてくれたメニューをスタッフみんなで愛情こめて作っています。お弁当に1品、魚のタラ、鮭、鯖のカルシウムが入って栄養満点です。一人でも多くの人に食べてほしいです。

内藤澄子さん

- ①②③
- フードのお仕事楽しくしています。



山本信子さん

- ①②③
- お弁当づくりが腰痛のリハビリになったようです。今は楽しくお弁当づくりをしています。

堀毛節子さん

- ①絵画
ポエム・エッセイなど文章を書く事
カラオケで唄う
あまりにも長いので趣味というより、生活の一部ですよ！
- ②井上理事長の紹介
- ③手作り感いっぱいの日替わりメニュー
贅沢なお弁当ですよ！

鈴木明美さん

- ①朝晩の愛犬の散歩。歩くとスッキリします。
- ②最初はお客さんとして買い物に行っていました。お弁当づくりに興味を持ち、一緒に仕事をしたいと思い、声を掛けたのがきっかけです。
- ③なんといっても「おふくろの味」の味付けとボリューム満点の量!!「からあげ」「ポテトサラダ」「ハンバーグ」がおすすめ★どれも工夫され、調味料や材料にもこだわりが！

編集後記

「グループホームこすもす」の入居者は宝島以外の複数の事業所に通所している方々ばかりである。「当事業所でPCR検査を受けている方がいます」という連絡が今まで3回入った。いずれも陰性であったが、まさに地域全体がコロナと闘う必要があって、連携が求められる。やりたい事の我慢や、生活の見直しも必要である。

大統領選でも分かるが世界のトップクラスでさえ自己中心的である。自己中心がはびこるこの時代の私たちに、距離的にはソーシャルディスタンスをとりつつ、気持ちは社会全体心を合わせていく事がコロナに打ち勝つ一歩ですよ、と言われている気がする。頑張りましょう。I. Y